

憲法改正問題に取り組む全国アクションプログラム

岩手弁護士会 憲法集会 2019

日本国憲法下における自衛隊

はんだ しげる
講師:半田 滋さん

東京新聞論説委員・編集委員

2019年9月19日(木)

18:00~20:00(開場17:30)

アイーナ 803会議室

(定員150名)

盛岡市盛岡駅西通一丁目7-1

いわて県民情報交流センター(アイーナ)8階

現在、「憲法に自衛隊を書き込むべきか否か」が議論されていますが、現在の憲法の下における自衛隊の実態について、私たちはどこまで知っているのでしょうか？

長年にわたって自衛隊を取材してきた半田さんのお話を聴いて、現在の自衛隊の実態と現行憲法の関係や、改憲によって自衛隊や私たちの生活が変わるのか変わらないのかなどについて、一緒に考えてみませんか？

入場無料

主催：岩手弁護士会

共催：日本弁護士連合会

東北弁護士会連合会(予定)



講師プロフィール

1955年(昭和30)年生まれ。下野新聞社を経て、91年中日新聞社入社、東京新聞論説兼編集委員。獨協大学非常勤講師。法政大学兼任講師。92年より防衛庁取材を担当している。2007年、東京新聞・中日新聞連載の「新防人考」で第13回平和・協同ジャーナリスト基金賞(大賞)を受賞。

著書に、「安保法制下で進む! 先制攻撃できる自衛隊—新防衛大綱・中期防がもたらすもの」(あけび書房)、「検証 自衛隊・南スーダンPKO—融解するシビリアン・コントロール」(岩波書店)、「『北朝鮮の脅威』のカラクリ」(岩波ブックレット)、「日本は戦争をするのか—集团的自衛権と自衛隊」(岩波新書)、「僕たちの国の自衛隊に21の質問」(講談社)、「集团的自衛権のトリックと安倍改憲」(高文研)、「『戦地』派遣 変わる自衛隊」(岩波新書)、「自衛隊vs北朝鮮」(新潮新書)、「闘えない軍隊」(講談社+α新書)などがある。

お問い合わせ 岩手弁護士会事務局

019-651-5095 <http://www.iwateba.jp/>